

創徳中学校通信



創徳中1年生のスマホ等利用の実態について

今年度、本校校医である「
先生に1年生のスマートフォン利用調査を行っていただき、その結果をまとめていただきました。また、その結果をもとに6月24日(水)、1年生対象のメディア授業を行っていただきました。

◇調査結果(一部抜粋)

※調査対象：1年生 回答者数151人



※国際的に利用されているインターネット依存度テストを用いて判定

ネット依存

	標準的	問題あり	重大な問題あり	ゲーム障害が疑われる
全体	63.6%	33.8%	2.6%	10.6%

ネット被害(加害)経験

質問項目	全体
SNSなどで悪口や公表してほしくないことを書かれたことがありますか	2.0%
SNSなどで他人の悪口や批評などを書いたことがありますか	0.7%
SNSなどで友人への悪口や批評などをみたことがありますか	7.3%
無断で自分が写っている画像をアップされたことがありますか	2.6%
無断で他人が写っている画像をアップしたことがありますか	1.3%



ネット上の見知らぬ相手との交友

質問項目	全体
ネット上だけの友人はいますか	24.5%
ネットで知り合った相手に「会おう」と誘った	1.3%
ネットで知り合った相手から「会おう」と誘われた	3.3%
ネットで知り合った相手と実際に会った	4.0%



生徒の現状(声)

- SNS を見すぎて勉強に集中ができなくなった。
- しないといけないことと並行してスマホを操作してしまう。
- 家族との時間がなくなった
- 情報量が多すぎて、どれを参考にしたらいいかわかりにくくなった。
- 会話がなくなった。

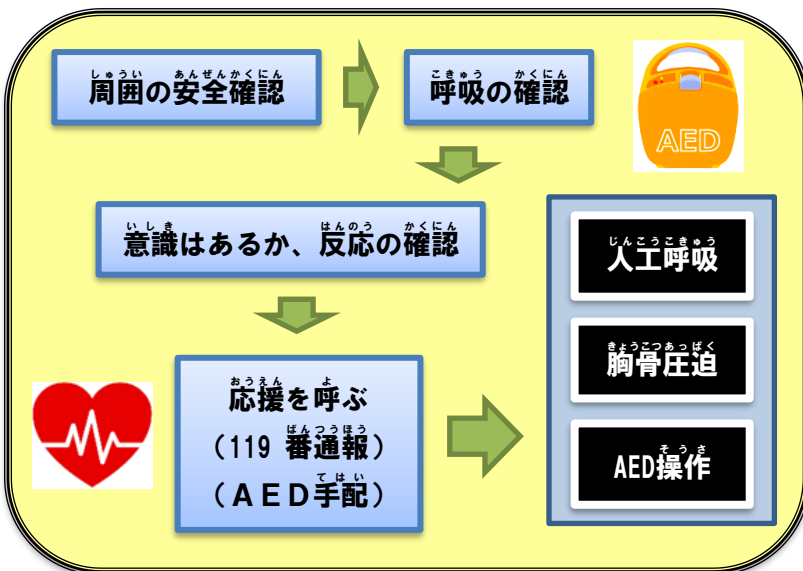
きゅうめい にゅうもん 救命入門コース



7月2日(木)、3日(金)の二日間で、鈴鹿中央消防署員、消防団員、市民救命インストラクターの方にお越しただいて、2年生対象の「救命入門コース」を開きました。主に胸骨圧迫とAEDによる心肺蘇生について学びました。鈴鹿市では事故や病気で救急車を要請し、救急車が現場に到着するまで平均およそ8～9分の時間が必要だそうです。その間の措置が非常に重要で、心肺蘇生が必要となった人の命を救うには1秒を争います。万が一そういう場面に出くわしたときは周りの人と協力しながら、今回の講習で学んだことを活かして、迷わず、勇気をもって行動に移せるといいですね。



きょうこつあつぱく そうさ 胸骨圧迫とAED操作



ひばくたいけん かたつ 被爆体験を語り継ぐ

7月6日(月)、長崎市から「被爆体験を語り継ぐと永遠の会」のさんとさんをお迎えして、被爆体験をした子どもたちの体験手記の朗読を聴かせていただいたり、長崎市立桜馬場中学校の生徒たちが被爆体験を聴いたことをきっかけに制作した紙芝居を鑑賞しました。被爆者の思いに寄り添い、平和への願いを共にする時間となりました。その中で語られた「平和の原点は、人間の痛みがわかる心を持つことです」この言葉がとても印象に残りました。

